

目標達成計画

作成日: 平成23年 2月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		<p>◎利用者自身に接する際の介護技術の向上だけでなく、その身の回り(所持品や衣類の管理を含む)の世話や環境整備等の重要性を理解し、気配りをしていく必要がある。</p> <p>◎利用者の言葉にならない気持ちを察する力を身に付け、“かゆい所に手が届く”ような気の利いた対応に結びつける必要がある。</p>	<p>利用者の生活の全てを”介護”にとらえ常に”居心地の良い生活空間”となる様に利用者への気遣いを忘れないように適切な心配りや細部にわたっての”気付き”が出来るようになる。</p>	<p>◎”居心地の良さ”についての物差しを共有する。</p> <p>◎清掃(特に床拭き)を厳重に行い、居室内の整理整頓を心掛ける。</p> <p>◎利用者の活動を観察し、その真意を感じ取る姿勢を持つ事を継続し、新たな対応方法のひらめきに繋げる。(申し送り、ミーティング時に説明し実施する)</p>	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。